【令和7年度 コミュニティ・スクール太宰府小学校 校長通信】

No.8 (R7.8.26)

まほろば【校長室だより】

[文責] 校長 江口 尋信

前期後半が始まります

暑く、長かった夏休みが終わりました。皆様、いかがお過ごしでしたか?夏休みには、各自治会や 天満宮で夏祭りが催されました。わたしも短い時間でしたが参加させていただき、各地域で子どもた ちの元気な姿に触れることができました。



夏祭りでは、子どもたちが活躍できる場が設けられていたり、子どもたちが楽しめるコーナーが用意されていたり、地域ぐるみで子どもたちが大切に育てられていることが伝わってきました。昨日から前期後半が始まりました。学校も、地域や保護者の方の思いを引継ぎ、子どもたちを中心にした教育活動を進めていきたいと思います。引き続き、ご協力をよろしくお願いいたします。

左) 太宰府天満宮の夏祭り(7月25日)

うめのみ杯 英語スピーチ大会でがんばいました!

7月29日(火)、太宰府市教育委員会主催の「令和7年度 太宰府市英語スピーチ大会(うめのみ杯)」が開催されました。市内7小学校から2名1組で、2組ずつの子どもが出場し、英語によるスピーチを行いました、本校からは6年生の〇〇○さん、〇〇〇○さん、〇〇〇○さん、〇〇〇○さんの4名が出場しました。4人は、緊張しながらも、これまでの練習の成果を発揮し、立派にスピーチを披露してくれました。わたしは、小学生の時にはいわゆる「内弁慶」で、人前でスピーチするなんてとても考えられないような子どもでしたので、4人の子どもたちにはただただ感心します。臆することなく、こういった大会に進んで出場しようとする姿勢は、わたしも学びたいと思います。小学校では、3年生から英語を学んでいますが、学年が上がるにつれて積極的にやり取りすることを苦手に感じる児童が増えるそうです。子どもたちには、英語で表現すること、コミュニケーションを図ることを楽しんでほしいと思います。





いただきました! 太宰府市井上教育長から賞状を